

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	チームみらいときっず		
○保護者評価実施期間	2025年2月17日 ～ 2025年3月1日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36 (回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2025年3月15日 ～ 2025年3月25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	23 (回答者数)	23
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	重症心身障害児や重心医療的ケア児が、地域生活を継続できるよう積極的に受け入れをしております。また、入浴支援も積極的に行っており、清潔保持やご家族の介護負担の軽減に繋がっていると思います。	障害の種別を問わず、日中のたくさんの方とふれあいを図るようにしています。またご家族の意向に沿った処置を行っております。	ご家族との連携を密にして、家庭的な連携を密にしていきたいと思います。
2	理学療法士・言語聴覚士による個別療育を行い、発達に応じた支援をしている。	その日の体調に合わせ観察や評価を行い、個別訓練を実施しております。また、医療機関や保育園幼稚園、他事業所と連携し情報交換を行っています。	今後も現在の取り組みを継続しながら支援します。
3	室内はバリアフリーの広いフロアとなっており、安全に活動することができます。	安全に配慮し、個々に合わせ活動をおこなっています。	自立に向けた支援や法人内の事業所体験など実施していきたいと思います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域で他の子どもと交流する機会を設けることが出来ていませんでした。	当事業所は医療的ケア児のメンバー様が多く利用されています。コロナ禍や感染症がはやっている時期は、人と接触する機会を減らしていましたので、事業所外の人との関りが少なくなっていました。	地域で行われるイベント等に参加し交流できるようにしたいと思います。
2	家族会など保護者様同士が交流する機会を設けることが出来ていませんでした。	以前は兄弟会を開催していましたが、コロナ禍以降実施できていません。	法人の家族会（宮友会）について、今後周知し会員を増やしていきたいと思います。
3	非常時等の訓練の実施が保護者様に十分に認知されていませんでした。	毎月のお便りに記載しておりましたが、十分に伝えられていませんでした。	お便りで写真を沢山掲載し特集を組むなど周知できるよう取り組みたいと思います。